

平成25年度 てつなぎ工房 事業報告

■利用者数

利用者定員

- | | | |
|-----------|------------------------------|-----|
| ・就労移行支援 | 3名 | 6名 |
| ・就労継続支援B型 | 30名 | 25名 |
| ・生活訓練 | ※利用者がいない為、平成26年3月20日で廃止となった。 | |

■各事業収入について

各作業科より報告あり。別紙参照。

■参加及び開催行事

- ・利用者自治会総会

平成25年 4月12日 てつなぎ工房にて

- ・小運動会（花見）

平成25年 5月15日（水） てつなぎ工房にて

- ・多世代サロンつるい市場

平成25年 5月19日 鶴居村総合センターにて 売上24,080円

- ・第13回全国障害者スポーツ大会フットベースボール競技

北海道・東北ブロック予選会

平成25年6月8日～10日 札幌 モエレ沼公園にて 第3位

- ・春のフリーマーケット

平成25年 6月16日 弟子屈町社会老人福祉センターにて 売上63,480円

- ・多世代サロンつるい市場

平成25年 6月23日 鶴居村総合センターにて 売上14,600円

- ・摩周の里 夏まつり

平成25年 7月13日～14日 弟子屈町役場駐車場にて 売上182,350円

- ・おちゃらけ亭 ビアガーデン

平成25年 7月27日 おちゃらけ亭にて 売上25,400円

- ・多世代サロンつるい市場

平成25年 7月28日 鶴居村総合センターにて 売上13,170円

- ・キャンプ
平成25年 8月9日～10日 レイクサイドパーク・のとり（網走）にて
北見ファミリーランドへよりキャンプ場へ。テント設営中に雨が降り出し、急遽予定を変更し、帰路へつき、てつなぎ工房にて宿泊となる。
翌日は、標津サーモン科学館へ。
- ・磯分内酪農祭
平成25年 8月25日 磯分内酪農センターにて 売上21,200円
- ・多世代サロンつるい市場
平成25年 8月25日 鶴居村総合センターにて 売上12,820円
- ・NTT焼肉パーティー
平成25年 8月30日 釧路NTTにて 売上12,240円
- ・2013 鶴居村ふるさとまつり
平成25年 9月23日 鶴居村鶴居西8丁目 売上127,000円
- ・多世代サロンつるい市場
平成25年10月6日 鶴居村総合センターにて 売上17,790円
- ・ふれあい祭り2013
平成25年10月13日 弟子屈町青少年会館にて 売上21,240円
- ・多世代サロンつるい市場
平成25年10月27日 鶴居村総合センターにて 売上20,220円
- ・こう福祉21
平成25年11月10日 厚岸町社会福祉センターにて 売上16,700円
- ・中標津高等養護学校 学校祭
平成25年11月16日 中標津高等養護学校にて 売上12,640円
- ・釧路専門学校 釧専祭
平成25年11月17日 釧路専門学校にて 売上20,940円
- ・忘年会
平成25年12月27日 てつなぎ工房にて
佐藤春美オールスターズによるコンサートも開催。

・新年会

平成26年 1月7日 ホテルニュー子宝にて

・平成25年度介護従事者のスキルアップ研修 in てしかが

平成26年1月11日 川湯観光ホテルコンベンションホールラピュタにて

売上16,800円

・避難訓練（地震想定）

平成26年1月29日 てつなぎ工房にて

・防災研修

平成26年2月21日 釧路市民防災センターにて

・第21回中標津町福祉のつどい

平成25年 2月23日 中標津町総合文化会館にて

売上42,450円

・避難訓練（火災想定）

平成25年 3月31日 てつなぎ工房にて

合 計 665,120円

作業にメリハリや、心身のリフレッシュ等を目的として「レクリエーションたいむ」（作業は行わず、利用者の方々が取り組みたい活動を行う）を設けている。その都度何を行いたいのか調査をし、スポーツをしたり、散歩や映画鑑賞、カラオケといった娯楽的要素が今回は多かった。普段見ることができない表情や一面が見え、個々人に楽しんでいた。

昨年に引き続き、利用者に「心のゆとり」をもっていただく為に、コンサートを今回は1回開催した。普段はおとなしい方も、この時は体を揺らして表現したり、はたまた一人が踊りだすと他の方も踊りだしたりと、大いに盛り上がった。

平成25年度も様々な販売会に参加し、奮闘した結果平成24年度よりも約16万円の売り上げ増となった。職員・利用者が一丸となり、頑張った結果がしっかりと売り上げにつながった。

■利用者の心の変化

平成24年度も職員の入れ替わりが激しく、利用者がその状況についていくことができず、長期休んでしまったり、作業に集中できなかったり、表情が暗くなったりと、様々な変化が見られた。最大限に支援を行ってきたが、改善する様子が見られない利用者もいた。

■就労継続支援 A 型事業所へステップアップ

2名の利用者が就労継続支援 A 型の事業所へ移行した。

まずはじめに、お試しとしてマッチングするかどうか数週間実習を行い、その結果移行という形をとっている。

その他の利用者では、モニタリングを行った結果、A 型事業所に興味がある、もっと稼ぎたいという方についても実習を取り入れて、今後につなげている段階である。

■公用車の更新

平成 25 年 5 月に公用車 1 台が廃車となってしまった。(サンバーディアス)

平成 26 年 1 月 24 日にダイハツアトレスローパー（福祉車両）が納車された。

■今後について

利用者は些細な事でも敏感に感じ取る。その状態をいかに素早くキャッチすることがカギとなるので、小さなサインを見逃すことの無いよう支援を行っていく。

地域の行事には今まで通り積極的に参加し、またてつなぎ工房発信でオリジナルの行事等が開催できるようにしていく。

地域との関係性は切り離せないなので、近隣の方とも交流を図っていきたい。

平成25年度 椎茸課事業報告

担当職員: 作田隆幸

■25年度 収支報告

・大手取引先として「(株)福原」「Aコープてしかが店」等がある。

収 入							
フクハラ		Aコープ		瀬川食品		道の駅	
4月	¥694,780	4月	¥64,375	年間	¥55,270	年間	¥401,735
5月	¥522,645	5月	¥54,625	外販(販売部)行事・直売等			
6月	¥465,170	6月	¥54,975				
7月	¥525,690	7月	¥62,200	年間			
8月	¥496,930	8月	¥59,750				
9月	¥430,640	9月	¥57,600	¥2,183,694			
10月	¥532,740	10月	¥67,525				
11月	¥511,050	11月	¥62,450				
12月	¥780,200	12月	¥85,700				
1月	¥466,450	1月	¥78,425				
2月	¥664,200	2月	¥73,100				
3月	¥605,550	3月	¥63,025				
合計	¥6,696,045	合計	¥783,750	総合計	¥10,120,494		

※販売実績値で計算しています。

支 出		
種 類	内 訳	金 額
菌床(1玉¥150)	3700玉×¥150×6ヶ月	¥3,330,000
利用者賃金	¥105×時間×10名×12ヶ月	¥1,495,882
消耗品	ラベル・テープ類・トレイなど	¥225,013
水道光熱費		¥1,172,656
修繕費	ハウス内外補修	¥47,730
通信運搬費	出荷に伴う運搬費等	¥292,845
賃借料	土地賃借料	¥87,805
合 計		¥6,651,931

平成25年度 収支報告

収入-支出 ¥10,120,494 ¥6,651,931 ¥3,468,563

参考: 前年度収入 ¥9,128,122 前年度収支 ¥2,175,801

○価格

・生しいたけ(卸値)

夏(4月～10月)

100gパック 125円
200gパック 220円
LS 180円

冬(11月～3月)

145円
230円
210円

※月別価格の冬期間は暖房費がかかる為
料金の上乗せとなっている。

・生しいたけ(直売)

100gパック 150円
200gパック 280円
LS 230円

・乾しいたけ(一律)

スライス 50g 500円
スライス 70g 700円
ホール100g 800円

乾椎茸(量り売り卸値)

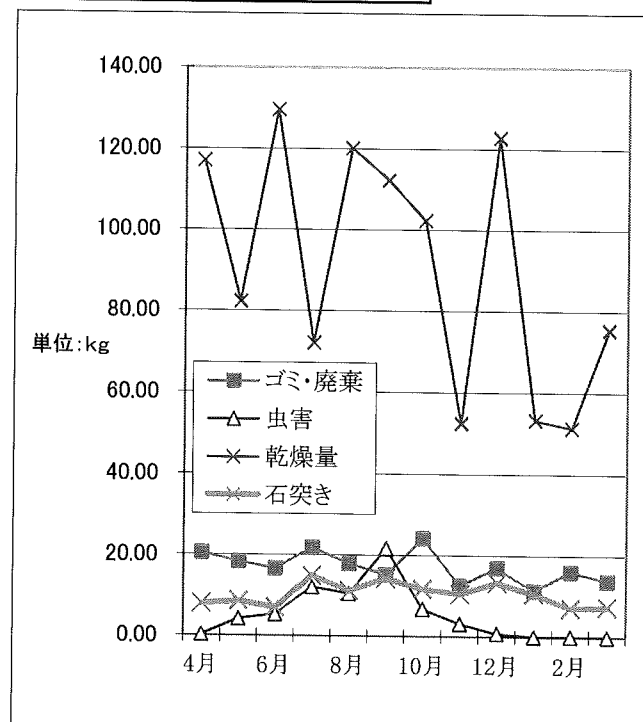
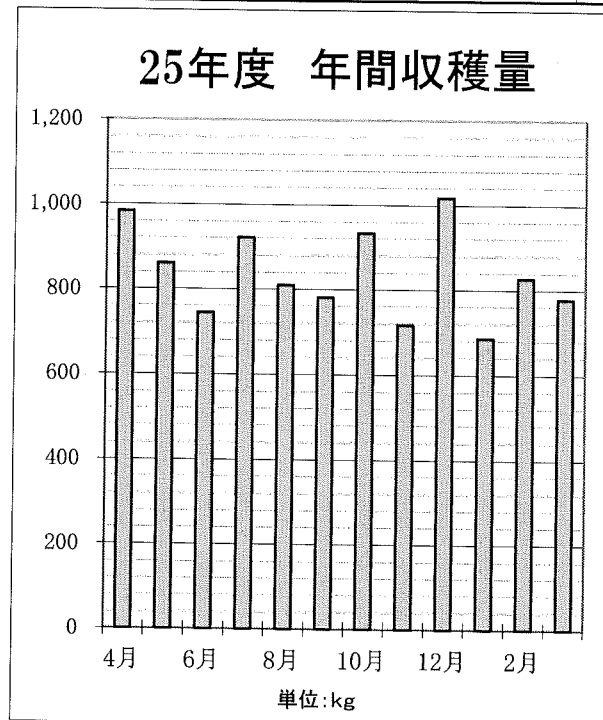
スライス(大)100g 1,000円
スライス(小)100g 600円
ホール(小)100g 500円
だしパック 60g 300円

■年間データ(平成25年度)

	収穫量	ゴミ・廃棄	虫害	乾燥量	石突き	製造量(%)
4月	983.35	20.44	0.20	117.02	7.84	93.24%
5月	860.16	18.29	4.12	82.23	8.52	92.40%
6月	744.28	16.59	5.28	129.50	6.96	95.30%
7月	921.80	21.79	12.06	72.06	14.89	92.37%
8月	809.55	17.93	10.46	120.13	11.08	94.93%
9月	781.58	15.16	21.61	112.25	14.23	95.21%
10月	933.53	24.15	6.73	102.27	11.69	93.55%
11月	717.26	12.56	3.16	52.46	10.50	90.88%
12月	1018.32	16.96	0.75	122.70	13.26	93.37%
1月	686.54	11.33	0.00	53.27	10.57	90.87%
2月	827.12	16.06	0.03	51.35	7.09	88.90%
3月	778.08	13.79	0.00	75.38	7.37	91.94%
合計	10061.57	205.05	64.40	1090.61	124.00	93.22%

単位:kg

※製造量は、全体収穫量から製品になった収穫量をもとに算出している。



- ・平成25年度の夏は、比較的暑い日が少なかったため、そこまで収穫量が落ち込むことはなかった。お盆や年末年始は大手取引先が休業となるため、その沿った生産体制になっている。「保冷库」があることにより有効活用ができ、製品の保冷にほかならず、菌床の冷却にも役立っている。
- ・夏期間は「虫害」が多く出るが、「処理」作業を行う利用者中心に細心の注意を払いながら作業を行っている。
- ・ゴミ・廃棄とは椎茸の「石づき」の不要な部分や収穫時の菌床が付着した物であり、椎茸の廃棄ではない。

○事業体系○

- ・利用者
10名 勤務表をもとに勤務しているので、平均して1日5名ほどで作業している。
- ・職員
常時最低1名配置
- ・作業時間
7:00～17:00
1人当たり5時間勤務を基本としている。
※生産状況により勤務時間に変更が生じる場合あり。

■総括

- 平成24年5月に購入した保冷库により、夏期間の椎茸の保存状態が良くなり、より鮮度の高い椎茸を出荷出来る様になり、又、冬期間の保存も簡易暖房を取り入れる事により、凍結する事なく保管が出来た。

保冷库は、椎茸の保存だけでなく、菌床内部の温度を下げる、冷却の作業にも使用している。
(冷やすことで刺激となり、発生を強制的に促す)
- 夏期間は、処理作業の利用者中心に細心の注意を払いながら、選別等を行っていただき、「虫害」の発見を多く見つけることができた。
ハウス内の被覆材の劣化や土壌のpH等により虫が発生しやすい環境となってしまうので、適宜に清掃や、被覆材の交換、土壌改良を行っていききたい。
- ほとんどの利用者が椎茸課に何年も在籍している為、経験豊富であり、ベテランである。
- ハウスの設備や備品が、老朽化や故障等により、補修・交換が求められている。
無駄の無いよう、極力使えるものは最後まで使用し、優先順位を立てて交換を行っていききたい。
- 椎茸の販路の拡大がなかなか広がらず、また、日々作業を行っているため、椎茸を使った商品の開発やPR活動がほとんど行えなかった。
平成26年度は、販売事業課や内職課と協力して、商品の開発や椎茸消費拡大のPR活動を積極的に行っていききたい。

平成25年度 便利屋事業報告

作成者:平野 学

平成25年2月にイスズエルフ2tトラックが導入され、平成25年度はゴミ処分の作業が多かった。
また、古紙販売の回数も多く、収入の5分の1を占めている。
平成26年に入ってから、ワインケースの受注生産が始まり、人数の関係で外作業へ行くことができない方たちの作業のひとつになった。

■報告事項

・今年度の主な作業

定期～古紙回収、事業系一般廃棄物処理(介護施設、薬局、宿泊施設、娯楽施設、道の駅など)
不定期～一般廃棄物処理、草刈り、除雪、荷物運搬、清掃など

・古紙回収について

回収先の件数については増加傾向にあり、平成26年3月31日現在で合計220件ある。川湯や南弟子屈、虹別方面も開拓した。
その結果、古紙の売り上げにもつながっている。

第1週(中央、泉、朝日)	47
第2週(中央、湯の島)	36
第3週(高栄、美里)	57
第4週(摩周、鈴蘭、奥春別)	38
月末(川湯、南弟子屈、虹別)	42
合 計	220

・朝と夕のミーティングについて

毎日、朝(作業開始前)と夕(作業終了後)はミーティングを欠かさず行っている。朝はまず、一日の作業の流れを説明するとともに、作業のポイントや気を付けなければいけないこと等を話し、ケガをしない為の注意喚起を促している。

夕方には、良かった点や改善点の報告、また、ケガをした人はいないか等の確認も忘れずに行っている。

毎日利用者が日直を交代で行い、職員に助言をもらいながら進行している。

日直を行うことにより、一人ひとりが責任感や達成感を得ることができ、皆いきいきとしている。ただ、「他人任せ」となってしまう部分が出てきているので、仕事に対する意欲や姿勢を見直す必要がある。利用者のプライドを傷つけないようにその都度促していかなければならない。

■月別作業一覧

	ゴミ処分	草刈り	荷物運搬	清掃	除雪	古紙販売(マテック)	その他
4月	17	0	3	2	0	2	4
5月	18	0	2	3	0	2	8
6月	18	7	4	3	0	1	3
7月	16	9	2	3	0	2	3
8月	15	7	0	2	0	1	1
9月	6	11	2	0	0	0	2
10月	23	1	4	0	0	1	0
11月	19	0	1	1	0	2	2
12月	26	1	4	0	0	0	2
1月	13	0	4	0	0	2	0
2月	13	0	0	0	4	1	2
3月	10	0	0	0	4	1	1
計	194	36	26	14	8	15	28

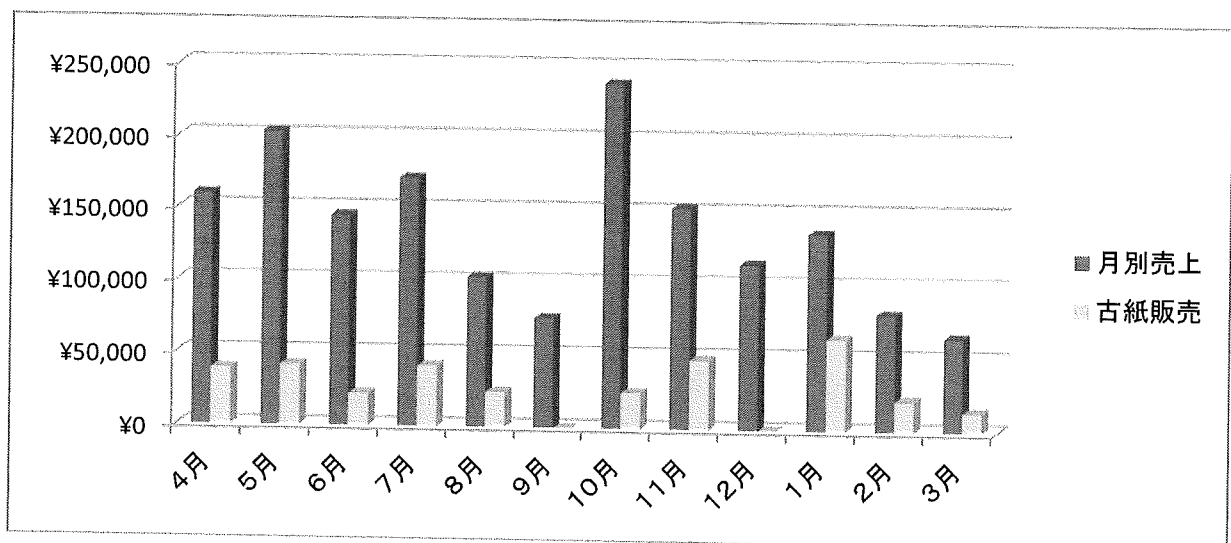
■月別売上

4月	¥159,945
5月	¥203,121
6月	¥145,197
7月	¥171,727
8月	¥103,108
9月	¥75,500
10月	¥238,760
11月	¥152,712
12月	¥114,000
1月	¥135,857
2月	¥80,521
3月	¥64,734
合計	¥1,645,182

■古紙販売(マテック)

4月	¥38,955
5月	¥41,496
6月	¥22,197
7月	¥41,727
8月	¥24,108
9月	¥0
10月	¥24,843
11月	¥47,712
12月	¥0
1月	¥63,357
2月	¥21,021
3月	¥13,734
合計	¥339,150

※月別売上の中に含まれている。



平成25年度販売部事業報告

担当職員 更科孝敏・道券直美(H26. 1より)

《活動内容》

- ・移動販売を弟子屈町内および標茶町にて実施
- ・摩周温泉道の駅への商品の納入と在庫管理
- ・年末の〆縄予約販売
- ・各種イベントへの出店販売

《作業内容》

- ・毎週火曜と木曜に移動販売を実施
- ・販売準備(パン、しいたけの発注・POPの作成・買い物袋の準備など)
- ・売上の計算、釣り銭の準備
- ・各作業科への売上報告
- ・道の駅の在庫確認と納品

《販売品目》

販売科…パン、佃煮各種、醤油、味噌、〆縄、焼き菓子
椎茸科…生椎茸、乾燥椎茸各種、椎茸パウダー、だしパック
食物科…クッキー、宝永の餃子
内職科…手すきはがき、ポストカード類、カレンダー
便利屋…固形石けん、粉石けん、プリン石けん

《年間活動総括》

- ・販売にかける熱意はすばらしいものがある。この仕事が自分のよりどころであるという意識が強く、熱心に作業に取り組む反面、ささいな失敗で激しく落ち込む姿が散見された。
- ・年度途中の担当職員の交代による精神面でのダメージが大きく回復に非常に時間を費やした。
- ・利用者間の人間関係がうまくいかずたびたび職員が介入し調整を試みることがあった。
- ・販売時の計算はほぼ自立してできている。
- ・お客様より接遇のマナーや挨拶を褒めていただくことがたびたびあった。

《今後の課題》

- ・パン仕入業者の切り替えにより移動販売の形態の変化が見込まれ利用者の混乱が懸念されるが、安心して作業できるようにミーティングなどで話し合い不安の解消をこころがける。
- ・三者三様の特技を生かして役割分担をし、互いに敬意を以て接するように促していく。
- ・より確実な計算や集計作業が出来る様にロープレを行う。
- ・出来る限り対話の機会を多く持ち、精神的な安定を保てる環境づくりをこころがける。

《収支報告》

収入内訳	パン売上	750,380
	その他売上	145,530 (佃煮、味噌、醤油、焼き菓子)
	イベント	75,360 (夏祭り、フリマ、つるい市場など)
	委託販売	12,350 (ぴゅあめいどまーけっと、のんき屋など)
	〆縄売上	257,510
	道の駅	59,765
		1,300,975

支出内訳	味噌、醤油仕入	34,830	
	佃煮仕入	239,641	
	〆縄仕入	165,757	
	パン仕入	482,831	
	利用者工賃	423,831	
	消耗品	6,827	
		1,353,876	
			収入-支出=△52,901

平成25年度石けん部事業報告

担当職員:道券直美

《活動内容》

固形、粉、プリン各種石けんの製造と販売

《作業内容》

- ・週に1度程度の固形石けんの製造、成形、ラッピング
- ・月に2, 3度のプリン石けんの製造、詰め作業、ラッピング
- ・月に1度程度の粉石けんの製造、袋詰め、ラッピング
- ・ラッピング準備(タグ作り、ラップフィルム切り、袋作り)
- ・アクリルたわし製造(冬期間)
- ・Aコープ、フクハラ、個人宅への納品
- ・在庫管理
- ・パソコン練習

《年間活動総括》

- ・作業中のけが、やけどの防止のために作業の全面的な見直しを行い、火気だけではなく薬品の取扱い時にも職員の立会とすることにした。それによりけがの発生は抑えられている。
- ・担当職員が他部署との兼任で不在がちの上、職員不足により他の職員による立会代行もままならず、作業の進みを気にする利用者にはいらだちが見られることが散見した。
- ・道の駅での購入をきっかけに遠方にもかかわらず注文をいただくなど石けんの良さを理解した上での新規顧客の獲得が目立った。
- ・精神的な波はありつつも自分の調子をみながら作業をコンスタントに行うことができ、休む日が少なくなってきた。

《今後の課題》

- ・担当職員が販売との兼務のため、週に2日の不在時における作業の停滞を防ぐために他職員との連携を図っていく。
- ・担当利用者が他事業所への移動を希望しており、移動となった場合の商品の確保が懸念されるため、誰もが作れるように作業のマニュアル作成が必要と思われる。

《収支報告》

収入内訳 直接売上	53,110 (外販、配達、来所しての購入含む)
イベント売上	38,460 (夏祭り、フリマ、つるい市場など)
委託販売	53,020 (びゅあめいどまーけっと、のんき屋など)
道の駅	32,450
	177,040

支出内訳 材料費	16,932
利用者工賃	252,944
消耗品	14,582
その他	21,755
	306,213

収入-支出=△129,173

平成25年度 内職科 事業報告

担当:支倉忍、山内友美

■作業内容・収入【食物】

* イベント売上

日付	イベント名	売り上げ
5月20日	つるい市場	13,800
6月16日	フリーマーケット	41,850
6月23日	つるい市場	8,000
7月14日	夏祭り	167,300
7月24日	おちゃらけ亭 ビアガーデン	25,400
7月28日	つるい市場	4,600
8月25日	磯分内酪農祭	16,800
8月25日	つるい市場	11,800
9月2日	NTT釧路支店販売会	11,200
9月23日	鶴居村ふるさと祭り	99,600
10月7日	つるい市場	9,300
10月13日	ふれあい祭り	12,900
10月28日	つるい市場	10,000
11月18日	釧路専門学校	17,700
1月14日	スキルアップ販売会	2,700
2月28日	中標津福祉のつどい	800
合 計		453,750

* 月別販売売上

月	直販売上	外販売上	月合計
4月	7,700	3,000	10,700
5月	19,800	1,880	21,680
6月	60,150	4,100	64,250
7月	202,800	200	203,000
8月	35,700	1,000	36,700
9月	82,500	1,470	83,970
10月	77,700	1,140	78,840
11月	25,200	6,680	31,880
12月	1,500	97,307	98,807
1月	19,300	1,240	20,540
2月	3,100	120	3,220
3月	14,350	15,500	29,850
道の駅売上			0
合 計	549,800	133,637	683,437

【食物】

材料費 ¥297,441

食物支出合計 ¥297,441

収入合計 食物+内職=¥68,3437

支出合計=食物+内職=¥105,1316

【内職】

収入-支出= - ¥367,879

	売り上げ
薬配達	2,000
こずえカレンダー	44,000
お風呂送迎	15,500
福祉のつどい	120
手すきハガキ	8,000
お灸	1,260
つるい市場	1,290
こう福祉21	2,400
販売会	14,400
ピュアメイド	800
のんき	320
加藤水産	38,647
合 計	128,737

【内職】

材料費 22,726

利用者工賃 731,149

内職支出合計 1,051,316

■総括

- ・こずえカレンダーは、新しい絵を描いてくれるよう支援を行ってきたが、なかなか新しい絵が完成せず、以前書いた絵をリメイクしてカレンダーを完成させた。
今年度は、既に新しい絵を描くよう様々な工夫をしており、新しい絵でカレンダーが作成できそうである。
- ・道の駅、のんき屋に加え 昨年末から、「ふしぎ屋」(川湯)が得意先として増えた。
てつなぎの各事業所の商品を納品しており、特にクッキーはたくさん売れており、増産体制になっている。
しかし、人手の不足や、メンタリティーの状態により作業が左右されているので、安定した生産は難しい状況となっているが、皆頑張っている。
- ・加藤水産よりお歳暮商品のカタログのダイレクトメールのラベル貼り等の仕事をいただき、短期間で収入を得ている。
- ・昨年に比べ道具の改良、作業効率の見直し等が出来てた。